

民主党参议院比例区第 42 総支部 ㊦943-0807 新潟県上越市春日山町 2-12-3

日々の国会活動をホームページで発信 www.kazamanaoki.com へ！ TEL:025-525-1135 FAX:025-525-1136

「動かない政治」を変える ― 国会機構改革に全力を傾注

衆参がねじれてしまうと動かない日本の国会。世界各国の議会と比べて、これは異常な仕組みです。その原因は憲法に規定された国会の仕組みと、衆議院小選挙区制度の理念が矛盾していることにあり、と風間議員は考えています（ホームページ「新着情報」参照）。

衆院選と参院選の結果が異なるのは世の常。ならば衆議院と違う議決が参議院で出ても、衆議院のそれが優先されるように変えなければなりません。

一方で参議院には実質的な行政府監視の権限を付与する。そうすれば政府を構成する衆院、それを監視する参院と、二院の役割が明確になります。

風間議員はこの間、国会内外の専門家と協議を重ね、国会改革案を練ってきました。この夏、そのまとめとなる私案を書籍として出版する予定です。本質を見すえ、改善する風間議員の活動にご期待ください。

【専門家と協議する風間議員】



「消費税問題」で車座集会を開催



なぜ野田総理は今、消費税増税を提起したのでしょうか。新聞やニュースを見ても、その真相は伝わってきません。

風間議員は財政、年金、医療、世界経済の現状などを踏まえ、事実を有権者に伝え、判断してもらうことが大事と考えています。そこで事実を確認すべく、この間、歴代総理、日本を含む先進国の金融当局者、市場関係者と意見交換を重ねました。その結果を分かりやすく、車座集会でお伝えし、とても好評をいただいています。

有権者と語り合い、お一人お一人の声を国政に反映していく。風間議員はその努力を重ねます。3人以上のご参加があれば集会に伺います。ぜひお声かけ下さい。



〈食品放射能汚染から子供を守る〉

毎日新聞 2011年10月28日 朝刊 6ページ 東京本社

食品基準 子ども重視

生涯累積100シーベルト答申

食品放射能規制値が、4月1日から厳しくなりました。実は大震災以降、食の安全性に不安を抱く多くの母親たちが風間議員のもとを訪れ、「大人に比べ放射能の影響を受けやすい子供に配慮し、震災後に緩和された放射能規制値を見直してほしい」と訴えました。これを切実な問題と受け止めた風間議員。専門家や国会スタッフと協議を繰り返し、対策をまとめました。

そして昨秋の参議院予算委員会(9/29)。NHKが生中継する質疑で、風間議員は野田総理に規制値厳格化を強く要請。総理は「未来からの留学生である子供を守ることは大切」と述べ、規制値の見直しを約束。直ちに関係省庁に指示がなされた結果、4月からその約束は実行に移されました(左記新聞記事)。

毎日新聞 2011年12月23日 朝刊 3ページ 東京本社

一般食品100シ 4月から

新基準案 審議会が了承

食品放射能規制値が、4月1日から厳しくなりました。実は大震災以降、食の安全性に不安を抱く多くの母親たちが風間議員のもとを訪れ、「大人に比べ放射能の影響を受けやすい子供に配慮し、震災後に緩和された放射能規制値を見直してほしい」と訴えました。これを切実な問題と受け止めた風間議員。専門家や国会スタッフと協議を繰り返し、対策をまとめました。

そして昨秋の参議院予算委員会(9/29)。NHKが生中継する質疑で、風間議員は野田総理に規制値厳格化を強く要請。総理は「未来からの留学生である子供を守ることは大切」と述べ、規制値の見直しを約束。直ちに関係省庁に指示がなされた結果、4月からその約束は実行に移されました(左記新聞記事)。

〈通学路の安全を守る〉

ある日の挨拶回り。一軒の支持者宅で「危険な通学路があるので対策を」と要請を受けた風間議員。ただちに秘書が現場に向かい、状況を確認。子供たちが頻繁に車とすれ違い、側溝も開いたままで、指摘の通り危険性が高いと判断しました。

そこで当事務所より道路管理者に連絡をとり、以下3点の対策を取るよう働きかけました。

1)側溝をふさぐこと 2)その上に歩道を設けること 3)子供と車が距離を保つ措置をとること

日常活動の中で寄せられた声には、行政が見落としている課題が含まれています。そうした声を聞き改善をほどこすことも、風間議員の挨拶回りの大事な目的です。



〈上越市板倉区の地滑り 着実な復旧にあたる〉



3月に発生した大規模な地滑り。報道でこの惨状を知った風間議員は直後に現地入りし、国・県出先機関幹部と対応を協議。必要な措置を早急に取りよう指示し、とんぼ返りした霞ヶ関・国交省で国交大臣に詳細を依頼しました。

その結果、4月には予算措置と水路の農家負担軽減が決定。これにより待望の田植えも可能になりました。

ひとつひとつ結果を出していくのが風間議員の信条。今後、土砂に巻き込まれた被害住宅の同町内移転を支援します。

